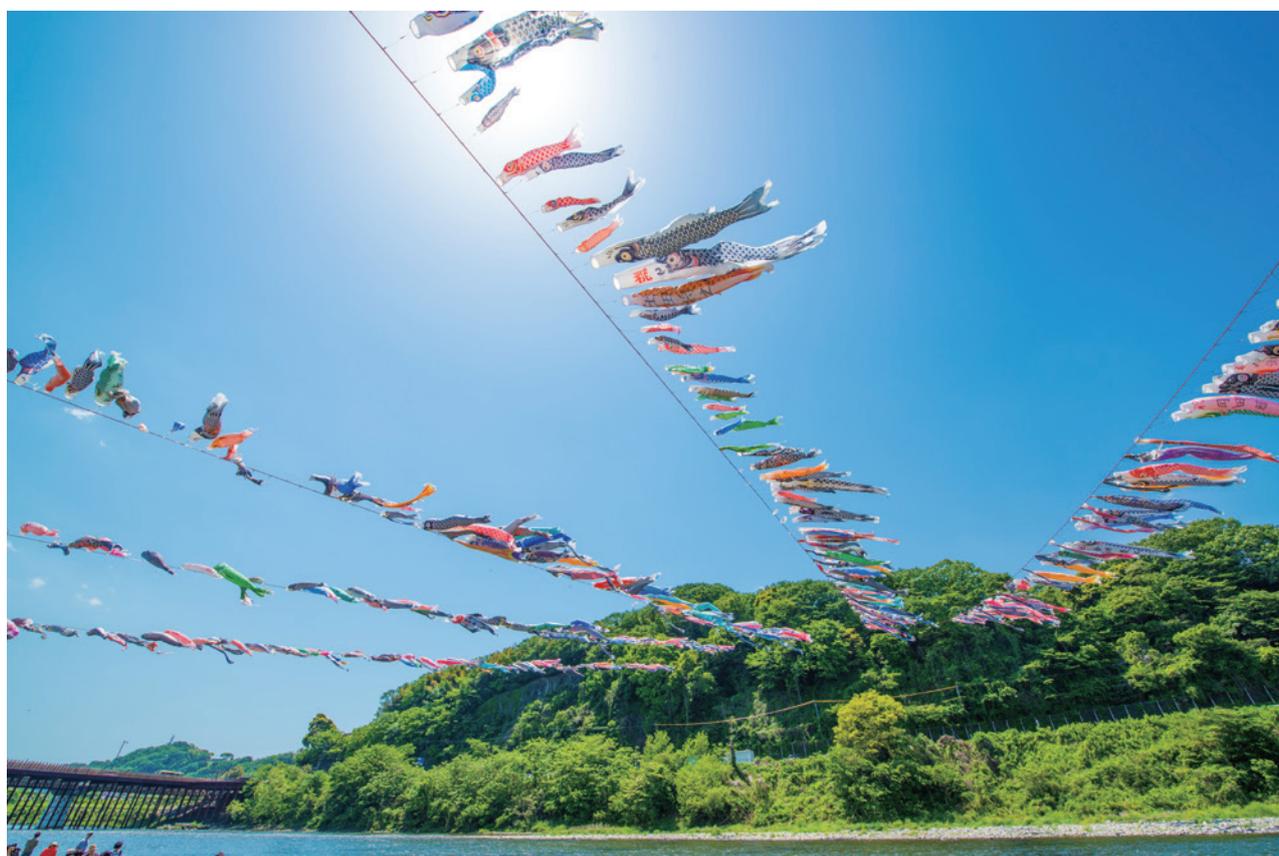


天神だより

発行：社会福祉法人 天神会
〒714-0044 岡山県笠岡市神島 3628-16
TEL.0865-67-4122 (代)
<http://www.tenjinkai.org/>

2019年4月20日発行

春号
No.87



理事長挨拶

新入職員の諸君へ

理事長 岡崎 利治



皆さん、入社おめでとうございます。みなさんが天神会の新しい仲間となっ

たことを、心より歓迎いたします。今、皆さんの胸の中には、今日から新しいスタートを切る喜び、緊張、不安、さまざまな思いが入り混じっていることでしょう。皆さんにはこの時期を大切に、挑戦し続けてもらいたいと思います。挑戦するにも様々なテーマがあり、中でも仕事は、生涯挑戦する重要なメインテーマになると思います。このメインテーマに精一杯挑戦できなければ、人生は満足できないものになると思います。ぜひ新入職員の時期に多くの方から学び、自分を磨き頑張ってください。

さて、わが法人は創立三十九年目を迎え、社会福祉法人としての使命を果たすべく新しい事業の集大成を迎えました。一昨年オープンした就労継続支援B型Appleは、充実した作業内容を準備することで利用者様が安定して通え、日々満足度の高い時間を過ごしてい

ただいています。またApple Cafeは、地域の皆さまをはじめ入居者様の憩いの場として賑わい、みんなが集える場所としての役割を果たしています。昨年八月にオープンしたサービス付高齢者向け住宅Prince Courtも、皆さまに安心して生活して頂ける仕組みをご提案し、スタートしているところです。そしてこの春、笠岡市認可保育園「社会福祉法人天神会保育園クレヨンKIDS」が開園。天神会職員の仕事やすい環境を支援することにも、地域にお住まいの皆さまの生活をサポートさせていただきたいとの思いからスタートしました。

中期経営計画理事長方針の中に、二〇一七年からの三年間で職員がベクトルを合せ進んでいくべき道を示しました。今年度はその中期経営計画の仕上げの年です。私たちは、それぞれの分野で更に専門性を磨き、熱意と高い社会的使命感をもって、仕事に取り組みたいと思います。

昨今、日本人の自己肯定感の低さが取り沙汰されています。それは若者だけでなく、人生経験豊富であっても、

思わぬ困難に直面するともろく崩れてしまいうすいのが「自信」です。その逆に、自信が過信へと変わり、失敗してしまうケースもあります。大切なことは、何があっても自分自身の可能性を信じ、謙虚に挑戦の志を絶やさないことです。困難に立ち向かい、心を開き誠実に行動すれば、将来、法人になくはならない人財となることももちろん、その行動自体がそれぞれの財産となっていくことは間違いありません。今日より一緒に頑張ります。それが私からのメッセージです。





クレヨンKIDS 開園式



外観



テープカット



保育士の先生

社会福祉法人天神会保育園クレヨンKIDSが、笠岡市認可保育園として4月1日に開園し、4月8日開園式を行いました。天神会保育園クレヨンKIDSは、天神会次世代育成支援対策としての取り組みの一つで、女性職員の働きやすい環境の支援に繋げると同時に、地域にお住まいの方にも安心してお子様を預けていただき、皆様の生活をサポートさせていただきたいと思っています。開園式には笠岡市小林市長様をはじめ、多くのご来賓の皆さまにお越しいただき、保護者と元気いっぱいの園児に温かいメッセージを贈っていただきました。



参加者全員で集合写真



保育室



取材にもお越しいただきました



室内



保育室

新入職員紹介

氏名 ①配属先 ②出身校 ③自己アピール



いとう せいや
伊藤 誠矢

①天神介護老人保健施設
②岡山県立鴨方高等学校
③私は、高校で介護の勉強をして、介護職員初任者研修を終了しました。また高校時代には、接客業のアルバイトをしていたこともあり、笑顔には自信があります。配属後は、先輩や上司は勿論、ご利用者様とのコミュニケーションを大切に、より質の高い介護サービスを提供し、ご利用者様一人ひとりのニーズに少しでもお応えできるよう、頑張っていきたいと思います。1年後の目標は、担当になったフロア全員のご利用者様の名前を覚えることです!



ますひら なぎさ
栞平 凧沙

①特別養護老人ホーム天神荘
②岡山医療福祉専門学校
③岡山の介護の専門学校を卒業して、この春から天神会に就職することになりました。仕事ができるのか不安な気持ちはありますが、同期のみんなと助け合いながら頑張っていきたいと思っています。大雑把な所があるので、時に物事に対して雑になってしまうこともあります。何でも前向きに取り組んでいきたいです。天神荘に配属後は、ご利用者様一人ひとりに寄り添った介護が提供できるよう頑張ります。笑顔を忘れず、明るい雰囲気のあるユニットにしていきたいです。宜しくお願いします。



ゆき のぞみ
柚木 希美

①このしま介護老人保健施設
②岡山県立鴨方高等学校
③私は、高校で介護福祉系の学科で介護職員初任者研修を終了し、天神会に入社しました。私は人と話すことが大好きで、人を笑わせることが得意です。趣味はバドミントンで、高校ではバドミントン部に所属していました。配属後の目標としては、基本理念のとおり、愛と献身を基本方針とし、ご利用者様のニーズにお応えして喜んでいただけるよう、質の高い介護サービスを提供していきたいです。



さかもと まさゆき
坂本 雅之

①このしま介護老人保健施設
②専門学校川崎リハビリテーション学院
③4月から作業療法士としてお世話になります坂本雅之と申します。趣味は麻雀とスノーボードで、特技は卓球です。中学校時代卓球部に所属していました。自分の強みは、専門学校時代に培った“根性”だと自負しています。配属後の目標として、まず自分の名前を覚えていただけるよう努めていきます。そして研修で学んだとおり、よく見て・よく聴いて・よく感じて・よく考えて行動できるように努めていきます。ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導、ご助言のほど宜しくお願いします。



ひろすえ けん
廣末 健

①サービス付高齢者向け住宅 Prince court
②玉野総合医療専門学校
③私の強みは負けず嫌いなところで、これは学生時代からやってきたスポーツの中で培われました。またいつも笑顔で心がけ、人と接することが出来ることも長所の一つです。趣味はスポーツ観戦や散歩で、時間があれば気分転換に行っています。配属後の目標は、具体的にはこれからなのですが、先輩や環境から色々なことを吸収して頑張りたいです。ユーモアのある人に成長して、周囲に笑顔や明るい空気を発信していけるよう頑張っていきます。



おおもと のりこ
大本 倫子

①障害者支援施設このしま荘
②岡山県井原市立高等学校
③私は、中学生の時に体験したインターンシップがきっかけで介護の仕事に就きたいと思い、その夢が叶い本当に嬉しく思っています。何事にも集中して取り組むことができるところが、私の長所だと思っています。趣味はカラオケで歌うことが大好きなので、ストレスを発散させたい時にはカラオケに行き大声で歌っています。少し人見知りではありますが、人と会話をするのは好きなので、笑顔でご利用者様とお話しできるように頑張りたいと思います。



ありもと ゆめな
有本 夢菜

①法人本部
②川崎医療福祉大学
③この4月に入社しました有本夢菜です。趣味は舞台観劇で、学生の頃はミュージカルを中心に、年間14回観劇するほど熱中していました。生で見る役者の演技は鳥肌が立つほど迫力があり、私の心を豊かにしてくれました。また、私はチャレンジ精神が強いほうなので不安もありますがこれから様々なことに挑戦し、ご利用者様や職員の方のお役にたてるよう頑張りたいです。一人ひとりの心に寄り添える本部職員になりたいと思います。



はまさき ゆめか
濱崎 夢叶

①就労継続支援 B 型 Apple
②おかやま山陽高等学校
③私は高校で製菓科に通い、お菓子やパンを作ることを学びました。もちろんお菓子やパン作りが大好きです。性格は、多少の人見知りではありますが、慣れると笑顔の多い明るい性格です。小さいころから茶道を習っているので、人の心を考え行動することや、おもてなしの心はあると思っています。配属後は覚えの良くないところもありますが、一生懸命業務に取り組みたいです。早く一人前のパン職人になれるよう励んでいきますので、どうぞ宜しくお願いします。

職員の健康マネジメントに向けて

天神会安全衛生管理体制



会社の経営に最も重要な人とは、「人財」とも言われるくらい会社にとっては財産です。

しかし、その大切な財産である職員の体力や精神力、職場環境が整っていないければ、各々が最高のパフォーマンスを発揮することはできません。

私たちは平成25年6月に安全衛生体制を構築し、産業医を含め様々な委員会が中心となり定期的な職場巡視をはじめ、法人内の情報リアルタイムで共有できるような体制を整えています。中央安全衛生委員会を中心に構成されている委員会の活動についてご紹介いたします。

衛生専門部会

腰痛対策



部会長 三宅 匡彦

衛生専門部会では、平成27年度より「腰痛ゼロへの挑戦」とテーマを掲げ、職員の腰痛がゼロになるよう取り組みを

行っています。このような取り組みを始めた理由は、全国的に社会福祉施設での腰痛労災と慢性腰痛の件数が年々増加しており、法人内でも同じ状況が起きていたからです。

職員が明るく元気な職場、楽しい職場、働きやすい職場を作るためには、職員一人ひとりの健康が何より大切です。大切な職員が、健康で長く働ける環境づくりのため、私たちは「腰痛予防」に取り組んでいくのです。

主な活動としては、年度初めに新人職員を対象に労働安全衛生教育を実施。そして東京大学の松平浩先生が腰痛予防体操として提案されており「これだけ体操」を推進すると共に、福祉用具の活用も推奨することで職員の腰痛発症・悪化の低減に繋がっています。

次年度は新たな取り組みとして、各現場にQC活動を取り入れ、法人職員が一丸となり、「腰痛ゼロ」へ向けて挑戦していきます。

交通安全部会

部会長 池田 勝人



職員の交通安全意識の向上を図ることが、交通安全部会の最も大きな役割と考

えています。施設車両、私有車両の事故の絶無が求められる中で、特に重要なことは、一人ひとりの安全意識への考え方です。企業を守る安全管理の面から、施設車両管理、マイカー通勤管理（通勤途上の事故、私有車運転中の事故）は、企業責任です。しかし、事故については、個人の責任によるところが多く、防止するため有効な手段はなかなかありません。利用者に関係する事故、労災事故は、絶対にあつてはならないし、車社会の中で、個人の安全意識を高めるためには、地道な交通安全指導と啓蒙活動を反復継続して行くほかないと考えています。そのために、春秋の交通安全運動への参加、チャレンジ200日への参加、テレマティクスの運用、安全講習の開催、無事故1000日等の活動を行っています。今後、交通安全部会では、事故を仕事における労務災害事故と通勤に伴う通勤災害事故と捉えて、部会員による安全指導の強化、各種安全運動への参加等、職員の交通安全意識向上に向けた取り組みを行うていこうと考えています。

健康管理部会

部会長 原 真紀子



健康管理部会では、職員の健康保持・増進、また法人全体の感染予防に取り組んで

います。昨年度は、看護職を中心に「ヘルスリテラシーの向上」「一般健診の受診率向上、特定健康診査の受診推奨」「感染対策に対する意識・知識・技術の向上」に努めてまいりました。

感染予防では、スタンダードプリコーション（標準予防策）の必要性を理解してもらい、手洗い演習や研修会を開催しました。継続的に学習することで、職員の意識も高まり感染予防にも繋がります。

そして、職員のメンタルヘルスとして、産業医によるメンタルヘルス研修会を開催しました。新人からベテランまで、職員のストレスの軽減が少しでもできるように法人全体で取り組んでいます。

また、禁煙についてのサポートも実施しています。一人では、なかなか禁煙できない方に禁煙外来の紹介を行い、受診料の助成も行っていきます。職員全員が自分の健康意識を高め、元気に仕事をすることが、利用者様への質の高いケアの提供に繋がると考えています。今年度は、さらなる「ヘルスリテラシーの向上」に努め、職員・利用者様の健康管理のサポートに努めていきたいと思っております。

「健康経営」の取り組み



笠岡市主催

「60日間、6,000歩チャレンジ」に
2018年度も挑戦しました!

この健康チャレンジは、職場の間と楽しく継続！歩くことから健康づくりをはじめよう」とのスローガンを掲げ、年齢は16歳以上75歳未満の笠岡市内の事業所で働く人、または市外の事業所で働く笠岡市民が参加でき、同じ職場で働く3〜5人のグループでエントリーします。今回のチャレンジは、前回を上回る32チーム、128名。全体では96チームが参加となり、結果発表と表彰式が3月10日（日）、笠岡市保健センターにて開催されました。今回、総合1位は逃したものの、第3位、第4位入賞と大健闘の結果となりました。

天神会から参加した上位3チームにインタビューしました！

体育機器酒井商会

*96チーム中 第3位

このしま介護老人保健施設

代表者 酒井 光生



今回チャレンジするにあたり全員で心掛けたことは、毎日無理のない範囲で実施していこうという点でした。そうしないと、約2か月継続することは困難だろうと考えたためです。具体的には、エレベーターは使用せずに階段で移動する、少し早起きして散歩する、等の単純なことでした。

当初は達成できるとは思っていませんでしたが、実際に行ってみると初日から全員6000歩以上歩きました。私のチームはPT・OTのリハ職ですが、業務として利用者の居室まで移動する機会が多かったと実感しました。これが結果として、無理なく実施することができたのではないかと考えています。

これを機会に運動を継続し、自己の健康管理に努めていきたいと考えています。

NYT5

*96チーム中第4位

このしま介護老人保健施設

代表者 大西 嘉子



今このチャレンジを振り返り2つの思い出があります。1つ目の思い出はメンバーの誕生です。「1日6000歩チャレンジ」に参加しようとしたきっかけは、ある職場の方からのお誘いでした。はじめは出来るか不安でしたが気づけば参加メンバーも5人となり、正直「このメンバーで大丈夫？」と思ってしまいました。年齢も性格も多種多様なメンバーのそれぞれの頭文字を取ってチーム「NYT5」はスタートしました。2つ目は予想以上の成績をあげたことです。メンバー構成に最初こそ不安を抱いていましたが、チャレンジが始まるとメンバーから「午前中だけで6000歩超えている！余裕じゃん」などという声が聞こえ、不安が期待に代わるのも早いものでした。万歩計のつけ忘れや、目標未達成者もなく、見事私たちNYT5はやり遂げました。それだけでも充分というのに後の発表で好成績を叩き出し、私たちのチャレンジは十二分ともいえる結果になりました。達成感と共にまたこのような機会があれば参加してみたいと思えました。最後にNYT5の皆さんお疲れ様でした。

天神荘の事務所

*96チーム中第11位

特別養護老人ホーム天神荘

代表者 野崎 雄介

私たちのチームは全員事務所職員で、業務もデスクワークが中心となっています。そのこともあり日々の業務だけでは1日6000歩を達成できない状況もありがちでした。しかし、目標を達成できていない日は追加で歩いてみたり、走ってみたりしました。とにかくチーム単位でのチャレンジなのでそのあたりには気を遣うようにしました。



今回初めて万歩計を付けて仕事をしたメンバーもあり、初めは達成できるか不安そうでしたが、チャレンジが始まって数日経つと「仕事中は意外と歩いていた。」との感想も出ていました。中には「特に休みの日が辛かった。」と言う人もいましたが、「普段積極的に運動をすることがなかったので、休みの日は普段の歩数を意識して生活すると今まではやらなかった追加のウォーキングをするようになったので良かったです。」という感想も出ていたので健康に対しての意識が変化したのではないかと思います。

今回チャレンジ6000歩に参加させていただいたことを機に日常生活においてもしっかりと歩くという事を念頭において、健康に留意して生活していこうと思えます。

シンポジウム

インドネシア人材を活用した
海外・国内事業展開

3月11日、日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部セミナールームに於いて、インドネシア人材を活用した海外・国内事業展開をテーマとしたシンポジウムが開催され、インドネシア人材を受け入れている日本企業から2社が選ばれ事例発表をしました。

そのうちの1社として選ばれた天神会は、「インドネシアからのパートナーを迎えて」とのタイトルで岡崎理事長が事例を発表しました。

ミルザ・ヌールヒダヤット インドネシア共和国大阪総領事をはじめ、多くの皆さまとの新たなご縁をいただき、今後の連携についても一層の理解を深め合うことができました。



第1回笠岡市健康づくり実践事業所認定表彰式

天神会最優秀賞に
選ばれました！

笠岡市では働き盛り世代の健康づくりを推進するため、従業員の健康づくりに積極的に取り組んでいる事業所を「笠岡市健康づくり実践事業所」として認定する制度がスタートしています。

審査項目は、健診等・運動・食生活・禁煙・こころの5つ。第1回の表彰式では5事業所が認定を受けました。

その中で天神会是最優秀企業として選ばれ、岡崎理事長が表彰式に参加しました。

この結果は、天神会が進めている「健康経営」への取り組みが評価されたもので、今後1年間は認定事業所として笠岡市のホームページなどで広報していただける予定です。



ボランティア活動報告

●障害者支援施設ここのしま荘

清掃ボランティア

佐藤 裕子様、平原 すみ子様

山本 真紀子様

絵手紙作成ボランティア

島原 正登様、島原 泰子様

行事ボランティア（花見）

川越 つみき様、小林 優杏様

廣澤 楓様、廣澤 櫻様、宮崎 翔様

●ここのしま介護老人保健施設

傾聴ボランティア

笠岡市認知症介護ボランティアの会様

●特別養護老人ホーム天神荘

生花クラブ手伝い

有岡 邦子様、山本 睦巴様

後谷 清子様

茶房てんじん手伝い

宮澤 光乃様、長安 久仁子様

中村 政子様

2時の会手伝い

後谷 清子様

散歩・喫茶

国際ソロプチミスト笠岡

枝木 由美子様、中塚 正子様

佐藤 智子様、加藤 菜穂子様

久戸瀬 邦子様

桜を見る会手伝い

国際ソロプチミスト笠岡

佐藤 智子様、井口 智子様

久戸瀬 邦子様、大西 美保様

中塚 正子様、宍戸 久子様

茶房てんじんナイト営業手伝い

宮澤 光乃様

●ケアハウスここのしま

傾聴ボランティア

あじさいの会様…3名

カラオケクラブ

ドレミの会様…7名

新年会

小見山 和子様、斉藤 征子様

杉本 幸子様、小林 凡子様

●天神介護老人保健施設

傾聴ボランティア

神田 富子様 他

笠岡市認知症介護ボランティアの会様

生花クラブボランティア

長安 栄子様

壁紙作成ボランティア

富岡保育園（園児）様

ボランティア

藤本 宏明様

*ご寄付をいただきました

住吉 由美子様、藤本 武様

井藤 洋子様、天野 長晴様

松井 和子・雅明様

皆様の善意に感謝申し上げますとともに、施設のために大切に使用させていただきます。



おめでとう

〔平成31年1月～4月〕

表彰表

●平成30年度岡山県民間社会福祉従事者育成制度
長期勤続優良職員顕彰に因る感謝状

特別養護老人ホーム天神荘施設長 高田 美洋

●平成31年笠岡市優良従業員表彰

障害者支援施設このしま荘 有岡 理美

特別養護老人ホーム天神荘 古宮 和貴

このしま介護老人保健施設 松本 由美

2018年度介護福祉士受験者 合格者リスト

障害者支援施設このしま荘 ファウジニアタウンニサ

障害者支援施設このしま荘 小野 由美子

障害者支援施設このしま荘 内藤 百代

特別養護老人ホーム天神荘 リスタ ユリヤンティ

特別養護老人ホーム天神荘 ニタドワイアストウティ

特別養護老人ホーム天神荘 アストリヌラエラシラム

特別養護老人ホーム天神荘 アマリア ハキキ

特別養護老人ホーム天神荘 小谷 幸奈

特別養護老人ホーム天神荘 森 有紗美

このしま老健デイケアセンター 徳永 純子

天神介護老人保健施設 ジャテイ アニサイステイグルファル

天神介護老人保健施設 小平 敏博

このしま介護老人保健施設 リアン ノヴィタ

このしま介護老人保健施設 リンダ デウイノヴィタサリ



クイズに答えて 素敵な賞品をゲットしよう!

Q1

天神会ではインドネシア人介護福祉士候補者を受け入れていますが、インドネシアの首都は次のうちどれでしょうか？

- ① ジャカルタ
- ② ワシントン
- ③ バンドン

Q2

平成31年4月よりオープンとなった天神会の保育所の名前はどれでしょうか？

- ① てんじんKIDS
- ② クレヨンKIDS
- ③ カブトガニKIDS

Q3

今年も4月から新入職員が入りましたが、その人数は次のうちどれでしょうか？

- ① 3人
- ② 5人
- ③ 8人

※応募締め切り：5月末日

各施設に応募用紙と応募箱を設置します。正解者の中より抽選で素敵な賞品をご用意しています。当選者は次回発行の誌面にて発表させていただきます。ふるってご応募ください!

秋号クイズの答え ①、③、③
新春号のクイズ 当選者発表

- 中村 芳恵様、酒井 艶子様
- 平井 千代子様、松浦 政治様
- 藤原 和男様、井上 美知子様
- 井原 好美様、大橋 靖子様
- 大島 道彦様、柳本 八重子様
- 廣澤 澄郎様

News



毎年恒例のお花見会を、今年も「平成最後のお花見会」と題し開催することができました。今年の開花予想は3月下旬でしたが、法人内の桜はなかなか咲かず、利用者様も職員も今が今かと待ちわびていました。まだ少し肌寒かったです。満開の桜の下で甘酒を飲みながら「浦島太郎」のメロディーにのせて作った、デイサービスでの替え歌を唄って盛り上がりました。この替え歌は、毎日のレクリエーションでも唄っており、天神荘デイサービスセンターの活力となっています。最後に岡崎理事長と緒にパチリ★

天神荘デイサービスセンター

